

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 現代の国語演習

教科：国語 科目：現代の国語演習 単位数：1 単位

対象学年組：第3学年 1組～1組

使用教科書：（高等学校 標準 現代の国語（第一学習社））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書 読					
1 学 期	A 書いて伝える（1） 【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解することができる。（（1）ア） 【思考力、判断力、表現力等】 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にすることができる。（B（1）ア） 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。 定期考査	・指導事項 教科書「書き方の基礎レッスン」の内容理解 表記・表現の基本ルールの理解 接続表現の理解 表現の工夫についての学習 学習内容を踏まえた文章作成 ・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末 ・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での利用 授業内課題の提出			○	【知識・技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。（（1）ア） 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。（B（1）ア） 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉の働きについての認識を深めるとともに、自身が伝えたいことの根拠となる情報の収集やその吟味を通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。	○	○	○	12
							○	○		1
2 学 期	B 話して伝える 【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。（（1）エ） 【思考力、判断力、表現力等】 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができる。（A（1）エ） 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。 定期考査	・指導事項 教科書「合意形成のための話し合いを行う」の内容理解 話し合いの基本的なルールの理解 話し合いの前に準備すべきことの理解 学習内容を踏まえた話し合い ・教材 教科書 ワークシート 一人1台端末 ・一人1台端末の具体的な活用場面 調べ学習での利用 授業内課題の提出	○			【知識・技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。（（1）エ） 【思考・判断・表現】 「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。（A（1）エ） 【主体的に学習に取り組む態度】 語句や語彙の構造や特色についての認識を深め、それらを話し合いの中で実践するとともに、自分や相手の話の論理の展開や表現の仕方を評価することを通して、自らの学習を振り返りつつ調整している。	○	○	○	13
							○	○		1

高等学校 令和8年度

教科：地理歴史 科目 歴史総合

教科：地理歴史 科目：歴史総合 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～ 組

使用教科書：（高等学校改訂版 新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来（第一学習社））

- 教科 地理歴史 の目標：
- 【知識及び技能】 地理的特色や歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能などを身に付けるようにする。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明するなどを養う。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度などを養う。

科目 歴史総合 の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解する。	現代世界の生成に関わる歴史諸事象について、多面的・多角的に考察する。	我が国の歴史に対する理解、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて考察を深める。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	単元 歴史と私たち 【知識及び技能】 歴史事象の背景にあるもの理解し、人類史の特質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、中学校までの学習で得た知識を統合し、歴史を読み解く問いを表現している。	・ 問い 私たちの身近にあるものには、どのような歴史や世界との結びつきがあるのだろうか。	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げて提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	8
	単元 近代世界の出現 【知識及び技能】 18世紀までのアジアの国際秩序やヨーロッパ諸国の進出について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 銀の動きに着目し、清と近隣諸国、ヨーロッパ諸国との交易の特徴について考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 大西洋三角貿易がアフリカとアメリカに残した課題について考察し、表現している。	・ 問い 18世紀までに日本やアジア、ヨーロッパは、それぞれどのように結び付いていたのだろうか。 ・ 指導事項 ①ヨーロッパ、アジアの歴史的特質 ②アジア、アフリカ、新大陸へのヨーロッパ諸国の進出 ③アジア・アメリカに向かうヨーロッパ史料の読解等	【知識・技能】 アジア各地域間の貿易やアジア諸国と欧米諸国の進出と、日本への影響について理解している。 【思考・判断・表現】 「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 18世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し、その変化の要因を追究しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査	・ 定期考査		○	○	○	1
	単元 工業化の進展と国民国家の建設 【知識及び技能】 産業革命の進捗と、その結果確立した資本主義による社会の変化について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 産業革命による社会の変化に着目し、現代につながるような問題が生じたかを考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な革命が現代社会に与えた課題を考察し、解決策を追究しようとしている。	・ 問い 欧米で起こった市民革命・産業革命により、社会はどのように変化したのだろうか。 ・ 指導事項 ①イギリスの革命とアメリカの独立 ②フランス革命～ヨーロッパ近代の幕開け ③フランス革命の影響と国民意識の芽生え ④産業革命で変わる社会 ⑤イギリスの繁栄と国際分業体制 ・ 一人1台端末の活用、史料の読解等	【知識・技能】 市民社会と国民国家の形成、資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解している。 【思考・判断・表現】 市民革命および産業革命の経緯などから、諸改革の意義と現在社会との関わりを考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について、解決策を追究しようとしている。	○	○	○	8
	単元 近代化の進展と国民国家形成 【知識及び技能】 国民国家の形成について、ナショナリズムの運動に着目して理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 1848年を転換点とするヨーロッパにおける近代化の経緯について考察し、その特徴を表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 国民国家の形成や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について考察し、解決策を追究しようとしている。	・ 問い 近代化が進むなかで、欧米諸国はどのような国家を形成していったのだろうか。 ・ 指導事項 ①1848年～近代ヨーロッパの転換点 ②イタリア・ドイツの統一とロシアの近代化 ③アメリカの拡大と第2次産業革命 ④帝国主義と世界の一体化 ・ 一人1台端末の活用、史料の読解等	【知識・技能】 国民国家の展開と帝国主義による世界分制や移民の状況を理解している。 【思考・判断・表現】 国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧、帝国主義が人類に与えた変化について考察し、自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について、追究しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査	・ 定期考査		○	○	○	1

高等学校 令和8年度

教科：地理歴史 科目 地理総合

教科：地理歴史 科目：地理総合 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～ 組

使用教科書：（高等学校 改定版 地理総合 世界に学び、地域をつくる（第一学習社））

- 教科 地理歴史 の目標：
- 【知識及び技能】 地理的特色や歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能などを身に付けるようにする。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明する力などを養う。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度などを養う。

科目 地理総合	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる事象について、多様性や地球的課題の取り組みを理解し、地図や地理情報システムなどを用いて様々な情報などを活用し、適切かつ効果的にまとめられるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色などを、現在とのつながりなどに着目して考察したり、社会に見られる課題を把握し、解決を視野に入れて構想したりする力などを養う。	地理に関わる事象について、より良い社会の実現を視野に入れ、課題を主体的に追及し、解決しようとする態度などを養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	球面上の世界と地図 【知識及び技能】 学習内容（緯度と経度、時差、図法、デジタル地図、地理情報システム）について理解し、実生活に活用できるようにする 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容に関連した現実社会における課題とその解決方法について考察し、自分の言葉で表現できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関連して、それぞれの地域における課題の解決を目指して、より良い社会を形成しようとする態度を身につける	・指導事項 地理を学ぶとは ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げて提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	8
	国家の結びつきとグローバル化する社会（その1） 【知識及び技能】 学習内容（国家の領域、国境の種類、領土問題）について理解し、実生活に活用できるようにする 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容に関連した現実社会における課題とその解決方法について考察し、自分の言葉で表現できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関連して、それぞれの地域における課題の解決を目指して、より良い社会を形成しようとする態度を身につける	・指導事項 国家と国境、領土問題 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げて提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	8
	定期考査	・定期考査		○	○	○	1
	国家の結びつきとグローバル化する社会（その2） 【知識及び技能】 学習内容（交通機関の発達、情報通信で一体化する世界、貿易と物流で一体化する世界）について理解し、実生活に活用できるようにする 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容に関連した現実社会における課題とその解決方法について考察し、自分の言葉で表現できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関連して、それぞれの地域における課題の解決を目指して、より良い社会を形成しようとする態度を身につける	・指導事項 交通・通信・貿易 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げて提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	8
国家の結びつきとグローバル化する社会（その3） 【知識及び技能】 学習内容（移民や外国人労働者をめぐる問題）について理解し、実生活に活用できるようにする 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容に関連した現実社会における課題とその解決方法について考察し、自分の言葉で表現できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容に関連して、それぞれの地域における課題の解決を目指して、より良い社会を形成しようとする態度を身につける	・指導事項 移民や外国人労働者 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げて提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	8	
定期考査	・定期考査		○	○	○	1	

高等学校 令和8年度（3学年用）教科 数学 科目 数学 I 演習

教科：数学 科目：数学 I 演習 単位数：1 単位
 対象学年組：第 3 学年 1 組
 使用教科書：（ 新高校の数学 I 【数研出版】 ）

教科 数学 の目標： 数と式、図形と軽量について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、それらを活用する態度を育てる。

【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学 I 演習 の目標： 数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	・数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力を身に付けている。 ・図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力を身に付けている。 ・関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を身に付けている。 ・社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身に付けている。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
「数と式の計算（展開、因数分解）」演習 【知識・技能】 ・因数分解の意味を理解させる。 【思考・判断・表現】 ・整式を1つの文字に着目して整理したり、1つの文字に置き換えたりさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・乗法公式や因数分解などに関心を持たせる。	・指導事項 教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。 ・教材等 教科書・プリント・タブレット	【知識・技能】 ・因数分解の意味を理解している。 ・乗法公式や因数分解の公式の意味を理解している。 【思考・判断・表現】 ・整式を1つの文字に着目して整理したり、1つの文字に置き換えたりするなどして、いろいろな式の見方をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・乗法公式や因数分解などに関心を持ち、目的に応じて式の変形をしようとする。	○	○	○	7
「2次関数（2次関数の最大最小）」演習 【知識・技能】 ・2次関数の最大値、最小値とその求め方について理解し、基本的な知識を身に付けさせる。 【思考・判断・表現】 ・2次関数の値の変化の様子について、グラフを用いて考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・2次関数とそのグラフや値の変化に関心を持たせる。	・指導事項 教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。 ・教材等 教科書・プリント・タブレット	【知識・技能】 ・2次関数の最大値、最小値とその求め方について理解し、基本的な知識を身に付けている。 ・2次関数のグラフや式を用いて、2次関数の最大値、最小値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・2次関数の値の変化の様子について、グラフを用いて考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・2次関数とそのグラフや値の変化に関心をもつとともに、関数を用いて数量の変化を表現することの有用性を認識し、2次関数を活用しようとする。	○	○	○	8
定期考査	・定期考査		○	○		1

2 学 期	<p>「図形と計量（三角比）」演習</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正弦，余弦および正接を直角三角形の辺の比と角との関係として理解させる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図形の相似の考えを用いて，直角三角形の辺の比を角との関係でとらえるさせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角比に関心を持ち，直角三角形の計量に用いさせる。 	<p>・指導事項</p> <p>教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。</p> <p>・教材等</p> <p>教科書・プリント・タブレット</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正弦，余弦および正接を直角三角形の辺の比と角との関係として理解し，基礎的な知識を身に付けている。 ・30°，45°，60°の三角比を直角三角形の辺の比から求めることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図形の相似の考えを用いて，直角三角形の辺の比を角との関係でとらえることができる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角比に関心を持ち，直角三角形の計量に用いようとする。 	○	○	○	7
	<p>「図形と計量（三角形への応用）」演習</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正弦定理・余弦定理を三角形の決定条件と関連づけて理解し，基礎的な知識を身に付けさせる。 <p>【思考・判断・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正弦定理・余弦定理を導く過程を考察させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正弦定理・余弦定理が図形の計量の考察に有用であることに気付かせる。 	<p>・指導事項</p> <p>教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。</p> <p>・教材等</p> <p>教科書・プリント・タブレット</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正弦定理・余弦定理を三角形の決定条件と関連づけて理解し，基礎的な知識を身に付けている。 ・三角形の決定条件が与えられたとき，三角形の残りの要素を，正弦定理や余弦定理を用いて求めることができる。 <p>【思考・判断・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正弦定理・余弦定理を導く過程を考察することができる。 ・三角形の面積を，三角比を用いて表す過程を考察することができる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正弦定理・余弦定理が図形の計量の考察に有用であることに気付き，活用しようとする。 	○	○	○	8
	定期考査	・定期考査		○	○		1
3 学 期	<p>「命題と集合」演習</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合の表し方や関係を表す記号の意味を理解させる。 ・集合を図や記号を用いて表現し，その関係を把握させる。 <p>【思考・判断・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合の関係を図を用いて考察させる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合の包含関係に関心を持たせる。 	<p>・指導事項</p> <p>教科書に沿って、プリント・タブレットを利用して学習させる。プリントやFormsへの提出で理解度を確認する。</p> <p>・教材等</p> <p>教科書・プリント・タブレット</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合の表し方や関係を表す記号の意味を理解している。 ・集合を図や記号を用いて表現し，その関係を把握することができる。 <p>【思考・判断・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合の関係を図を用いて考察することができる。 ・命題におけるいろいろな事柄を集合の関係をj用いて表現し考察することができる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合の包含関係に関心を持ち，方程式・不等式の解の集合について調べようとする。 	○	○	○	6
	定期考査	・定期考査		○	○		1
合計							39

高等学校 令和8年度 教科

理科 科目 化学基礎

教科：理科 科目：化学基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～ 組

使用教科書：（高等学校 改訂 新化学基礎 第一学習社）

教科 理科 の目標：科学と人間生活の内容を取り入れて化学基礎の内容を学習する。

- 【知識及び技能】化学基礎における基本的・基礎的な知識を理解している。
- 【思考力、判断力、表現力等】実験を通して自然に対する見方や考え方を身に付けている。
- 【学びに向かう力、人間性等】基本的な学習習慣を身に付けるとともに学習意欲や態度を身に付けている。

科目 化学基礎 の目標：化学基礎の内容を理解させるとともに実験観察を通じて内容を深めることを目標とする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
物質を構成している粒子（原子、分子、電子、陽子、中性子など）がどのようにして結びついているか、その力はどのようなものかについて理解しているとともに、化学反応ではどのような量的関係が成り立つかについて理解している。	物質を構成している粒子について粒子どうしを結び付けている力は何かについて自ら思考し、判断し、それを表現できる力をつける。また、化学反応の代表例として酸・塩基の反応と酸化還元反応についてどのような特徴を持つ反応であるかを思考し、判断し、表現できる。	物質を構成している粒子や化学反応の現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
化学と人間生活 【知識及び技能】 化学は物質の性質や物質の変化を明らかにしていく学問であることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自然や環境を見るときに新しい視点（＝化学の目）で思考、判断、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 自然の本質を理解するための探究の方法を学ぶ。	・教材（教科書、プリント） ・化学とは何か ・化学の目でみるとは ・探究的に学ぶとは	【知識・技能】 身の回りのものはすべて原子・分子・イオンなどで出来ていることを理解しようとしている。 【思考・判断・表現】 身近な物質の構成要素について思考・判断・表現しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 今までの知識を使って物質の反応などを説明しようとしている。		○	○	5
物質の分離 【知識及び技能】 物質には混合物と純物質があり、混合物から目的の物質を分離・精製する方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 混合物から純物質を取り出す方法について思考、判断、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 分離法には物質のどのような性質を利用しているかを探究できる。	・教材（教科書、プリント） ・混合物と純物質の性質 ・混合物の分離・精製 ・蒸留 ・再結晶 ・昇華法 ・抽出 ・クロマトグラフィー ・石油の分離 ・赤ワインからエタノールの分離 ・うがい薬からヨウ素を分離 ・サインペンの色素を分離 ・活性炭による吸着	【知識及び技能】 物質には混合物と純物質があり、混合物から目的の物質を分離・精製する方法を理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 混合物から純物質を取り出す方法について思考、判断、表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 分離法には物質のどのような性質を利用しているかを探究しようとしている。	○	○		6
定期考査	・定期考査		○	○		1
物質を構成する元素と三態 【知識及び技能】 元素と同素体、物質の三態について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 物質を作る成分が元素であることと物質の三態がどのように変化するかを思考、判断、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な物質を構成する元素を確認する方法を探究できる。	・教材（教科書、プリント） ・元素とは ・化合物と単体 ・同素体 ・炎色反応 ・その他の元素の確認 ・重曹に含まれる元素を調べる ・物質の三態 ・粒子の熱運動 ・物質の状態と熱運動の関係 ・水の状態変化	物質を構成する元素と三態 【知識及び技能】 元素と同素体、物質の三態について理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 物質を作る成分が元素であることと物質の三態がどのように変化するかを思考、判断、表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な物質を構成する元素を確認する方法を探究しようとしている。	○	○	○	8
原子のなりたちと周期表 【知識及び技能】 原子のなりたちと周期表について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 原子の構成や電子配置から周期表や周期律について思考、判断、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 周期表から原子のなりたちや電子配置の規則性などを探究できる。	・教材（教科書、プリント） ・原子の存在 ・原子の構成 ・同位体 ・放射性同位体の利用 ・電子配置 ・価電子 ・元素の周期律 ・元素の周期表 ・周期表のポイント ・希ガス、典型元素、遷移元素 ・金属元素、非金属元素	原子のなりたちと周期表 【知識及び技能】 原子のなりたちと周期表について理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 原子の構成や電子配置から周期表や周期律について思考、判断、表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 周期表から原子のなりたちや電子配置の規則性などを探究しようとしている。	○	○	○	7
定期考査	・定期考査		○	○		1

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科

保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 組

使用教科書：（ 現代高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能を身に着けるとともに、社会生活における健康・安全について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養

【学びに向かう力、人間性等】健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>体づくり運動</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>ア 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができるようにする。</p> <p>イ 実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組ませる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○体力テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・握力 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横跳び ・20mシャトルラン ・立ち幅跳び ・ハンドボール投げ 	<p>【知識・技能】</p> <p>体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができる。</p> <p>実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組もうとしている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	10
<p>球技</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○キャッチバレーボール</p> <p>○フラッグフットボール</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	16

2 学 期	<p>球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○卓球 ○テニス</p>	<p>【知識・技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	16
	<p>武道</p> <p>【知識及び技能】 相手の動きの変化に応じた基本動作から、得意技や連絡技・変化技を用いて、素早く相手を崩して投げたり、抑えたり、返したりするなどの攻防をすることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○合気道</p>	<p>【知識・技能】 相手の動きの変化に応じた基本動作から、得意技や連絡技・変化技を用いて、素早く相手を崩して投げたり、抑えたり、返したりするなどの攻防をすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	8
	<p>球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>○バスケットボール ○バドミントン</p>	<p>【知識・技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p>	○	○	○	8

高等学校 令和8年度（3年選択用） 教科 外国語 科目 English Communication 1演習

教科： 外国語 科目： English Communication 1演習 単位数： 1 単位

対象学年組： 第 3 学年 選択

使用教科書： (All Abroad English Communication 1 東京書籍)

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。

【思考力、判断力、表現力等】基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝えることができる。

科目 English Communication 1演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
[知識]教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを理解している。 [技能]教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使うことができる技能を身につけている	教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使っている。	教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使おうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 (や)	話 (発) 書					
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 名詞を後ろから説明する分詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 表現を、適切に使っている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えようとしている。	・指導事項 Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 海の豊かさを守る ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	3
	B 単元 【知識及び技能】 文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすいように伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えようとしている。	・指導事項 Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 海の豊かさを守る ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	4
	C 単元 【知識及び技能】 名詞を後ろから説明する分詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 表現を、適切に使っている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えようとしている。	・指導事項 Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 海の豊かさを守る ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	4
	D 単元 【知識及び技能】 文の形・意味・用法を理解し 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えを伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 海の豊かさを守る ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	○	○	4
	定期考査	定期考査	○			○	○	○	○	1

2 学 期	E 単元 【知識及び技能】 関係代名詞who, whichを用いた文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 10 Pigs from across the Sea 海の向こうからの贈り物 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4
	F 単元 【知識及び技能】 関係代名詞を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを話したり書いたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 10 Pigs from across the Sea 海の向こうからの贈り物 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4
	G 単元 【知識及び技能】 関係代名詞を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 相手が理解しやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 10 Pigs from across the Sea 海の向こうからの贈り物 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4
	H 単元 【知識及び技能】 文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	・指導事項 Lesson 10 Pigs from across the Sea 海の向こうからの贈り物 ・教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4
	定期考査	定期考査	<input type="checkbox"/>				本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		1	
3 学 期	I 単元 【知識及び技能】 The Wizard of Ozの内容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 気持ちを伝え合える。 【学びに向かう力、人間性等】 気持ちを伝え合おうとしている。	指導事項 Reading 2 The Wizard of Oz 教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3
	J 単元 【知識及び技能】 文の形・意味・用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えをまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合おうとしている。	指導事項 Reading 2 The Wizard of Oz 教材 教科書 プリント等 ・一人1台端末の活用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2
		定期考査	定期考査	<input type="checkbox"/>				本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		1
											合計	39